

～高松市の未来を話そう！

高松第一高等学校生徒と高松市議会議員による意見交換会～（第1回目）

日時：令和4年10月3日（月） 午後3時40分～午後5時
会場：高松第一高等学校

【午後3時40分】

新校舎棟 大会議室にて全体会を開催。
司会は、高松市議会 田井議会運営副委員長。

まず、高松市議会 佐藤議長が挨拶し、続いて、高松第一高等学校の高崎校長から御挨拶をいただきました。

そして、高松市議会 藤原議会運営委員長から交換会の進め方等を説明し、その後、テーマごとに分かれたグループで意見交換をするために、会場を移動しました。



【午後4時】

グループごとに高松市議会の各常任委員長が中心となって意見交換会を開始

グループ1（総務常任委員会）

（新校舎棟 大会議室にて）

テーマは、「ふるさと納税を推進し高松の魅力を発信していくために」

まず、山下副委員長からテーマの概要を説明し、坂下委員長の司会で5人の一高生と意見交換をしました。

一高生からは、「返礼品に、あまり香川県らしさがない」との率直な意見のほか、「面白い返礼品は、その地域の魅力発信につながっているのではないか」との意見、また、体験型の返礼品についてどう思うかについて、「香川県は自然も多いし、宿泊券などがあればよいのではないか」などの御意見をいただきました。



グループ2（教育民生常任委員会）

（新校舎棟 アクティブ ラーニング ラボにて）
テーマは、「地域と学校の連携を強化し、
地域全体で子供を育てていくために」

まず、住谷副委員長からテーマの概要を説明し、
中村委員長の司会で3人の一高生と意見交換を
しました。

これまでの地域に対する思い出として、一高生からは、「地域の祭りで調べ学習をした」や「子供会でのバザーに参加した」などの発言があり、地域の中で、「PTAや親、近所の方などいろんな方がかかわってくれている」や「地域の方の見守り活動など、あたたかみがあり、ありがたかった」など、自身の体験から、地域の方に支えられてきたことへの感謝などの感想をいただきました。



グループ3（経済環境常任委員会）

（新校舎棟 第1小会議室にて）

テーマは、「農家だけじゃない。農業の担い手を
増やすために」

まず、辻副委員長からテーマの概要を説明し、
橋本委員長の司会で4人の一高生と意見交換を
しました。

一高生からは、「農業は安定していないイメージがある」や「知る機会があればよい」などの意見のほか、農業を身近に感じるためには「農業の手伝いなど体験を取り入れる」や「小さいころから農業に携わっていくことが大事」、「野菜は切ったものではなくそのままの形で販売することで、その野菜を知ってもらえるのではないか」などの貴重な意見もいただきました。



グループ4（建設消防常任委員会）

（新校舎棟 第2小会議室にて）

テーマは、「魅力的な臨海部を目指して土地利用の
在り方を考える」

まず、杉本委員長からテーマの概要を説明し、
委員長の司会で4人の一高生と意見交換をしまし
た。

一高生からは、「カフェやパン屋、インスタ映えする場所などがあれば、もっと若者が集まる」といった意見や「バスケットコート等のスポーツ施設などがあればよい」や「テーマパークができてほしい」など、夢のある意見もいただきました。



【午後4時45分】

再度、大会議室に集合し、各常任委員長から、グループごとの議論の概要等を発表して、第1回目の意見交換会を終了しました。

生徒の皆さんからは、高校生ならではの様々な意見をいただき、有意義な意見交換ができました。2回目の意見交換会も有意義なものとしていきたいと思えます。

ありがとうございました。

